

2023年11月19日発行  
■発行責任者／佐藤幸雄 ■編集・制作／(株)プロトリオス  
■発行／(株)NGP 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川4F TEL03(6705)1212

## NGP協同組合、第19回通常総会を開催

# 持続可能な社会のため、 サーキュラーエコノミーの実現に向けて

挨拶する  
小林信夫理事長



NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は10月23日、品川プリンスホテル（東京都港区）において、第19回通常総会を開催しました。

NGPは、NGPグループ創立から37年、協同組合としては20年目を迎えました。総会の開催にあたり、昨年までは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来賓の招待を中止するなどの対応をとっていましたが、今年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、社会活動の正常化に向けた動きが進んだことを受けて、今回は4年ぶりに来賓を招いて総会及び懇親会を開催しました。

冒頭、挨拶に立った小林信夫理事長は、各地で発生した大雨災害の復興支援活動をはじめ、各種組合活動に取り組む組合員に向けて、改めて感謝の言葉を伝えました。その上で、「自動車リサイクル業界は仕入れ車両の激減という、非常に厳しい事業環境が続いている。そのような環境下においても、NGPグループとして一致団結し、皆で努力を続けることが大切です。全組合員で困難を乗り越え、今まで以上に強いNGPグループを作り上げていきたいと考えています」と、決意を表明しました。

### 社会課題の解決へ向けた取り組みを強化

経済産業省が今年3月に公表した「成長志向型の資源自律型経済戦略」では、資源需要の拡大や供給元が特定国に集中しているレアメタルの存在、廃棄物処理、そしてCO<sub>2</sub>排出の削減といった現代の課題を背景に、サーキュラーエコノミーへの転換を

積極的に進める方針が示されています。この戦略の中で、生産・販売を担当する「動脈産業」と廃棄物の最終処分を行う「静脈産業」の連携を強化し、サーキュラーエコノミーとカーボンニュートラルを一体的に推進することが提唱されました。

サーキュラーエコノミーの実現のために、廃棄物を生み出さず、製品及び原材料の価値を保ったまま循環させることが求められます。これまで自動車業界においては、「開発、製造、販売、使用、再利用、最終処分」という製品ライフサイクル内の各工程における連携が、最小限に留まっています。これからは自動車業界全体で、循環型社会へ向けた取り組みを進める必要があります。

NGPは、豊かで美しい地球を子どもたちに残すために、これまでの取り組みをさらに深化させるとともに、組合員やステー

クホルダーの皆様を巻き込みながら活動の幅を広げていきます。自動車リサイクルを通じて、地球の未来に対して果たすべき社会的な責任を全うするために、サーキュラーエコノミーを実現していくことは、私たちの使命であると考えています。

創立者である大石一彦氏が掲げた三大信条「お客様第一」の理念に基づき、諸先輩方が作り上げたNGPグループをより強固なグループに発展させるために、全組合員が一致団結して各種活動を推進していきます。そして持続可能な社会の実現に向けて、今後もリユース部品の利用促進を通じてCO<sub>2</sub>排出削減に寄与するとともに、廃棄物の発生抑制や素材の再資源化の推進、環境保全の大切さを子どもたちに伝える活動に取り組み、引き続きカーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーの実現に貢献してまいります。



## 小林理事長を支える NGP日本自動車リサイクル事業協同組合 新執行部体制

	氏名	会社名／役職	抱負
会長	 佐藤 幸雄	(株)共伸商会 (新潟県新潟市) 代表取締役	自動車リサイクル業界全体の発展を考え、NGPの理念「お客様第一」を実践するための活動を引き続き行なっていきます。
副理事長	 青木 金也	(株)マルトシ青木 (静岡県藤枝市) 常務取締役	今期も副理事長を拝命致しました、コロナも終息し本格的に活動してまいります。今後とも引き続きご協力をお願い致します。
副理事長	 藤原 康正	(株)福山セコ (広島県福山市) 代表取締役	副理事長兼水害対策本部長の藤原です。毎年発生する大雨災害に対して素早く臨時ヤードの設置と稼働を進め、被災車両を1日でも早く引き上げることで、NGP三大信条の「お客様第一」を実践できると考えています。引き続きカーオーナー様、提携企業様に感謝される対応を心がけます。
専務理事	 杉之間 大和	(株)杉之間 (神奈川県小田原市) 代表取締役	今期も引き続き副理事長を務めさせていただきました杉之間です。各理事・委員長と連携しNGPを益々発展させ、業界発展、そしてすべてのお客様に満足いただけるように邁進してまいります。よろしくお願い致します。
北海道支部	 小松 洋介	釧路オートリサイクル(株) (北海道釧路市) 取締役統括部長	今期より北海道支部理事となりました小松です。NGPの更なる発展のため、自分の持てる力はすべて注ぎ職務にあたる所存です。よろしくお願い致します。
東北支部	 佐々木 謙次	(株)西武オートパート (宮城県大崎市) 代表取締役	今期より東北支部の理事を務めさせていただきます佐々木です。業界発展、そしてNGPの更なる発展のため、支部一丸となり邁進してまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。
北関東支部	 田崎 敦也	(有)田崎商店 (茨城県結城市) 専務取締役	引き続き北関東支部理事を務めさせていただきます田崎です。今期は支部内の活性化を図り、メンバー一丸となってNGPグループ発展のために全力を尽くしてまいります。
南関東支部	 金子 治樹	三協自動車(株) (東京都調布市) 専務取締役	先期より引き続き、南関東支部理事を担当致します。自動車リサイクル業界は過去に例のないほど、厳しい経済状況でありますが、小林理事長を下支えし、支部の結束を高め、NGP及び業界発展ため精一杯努力致します。
北陸支部	 堀川 健志	(有)堀川自動車商会 (富山県氷見市) 代表取締役	支部内でのコミュニケーションの質をあげ、組合員発展のため頑張ります。
東海支部	 木村 香奈子	(株)カーグリーコマゼン (愛知県弥富市) 代表取締役	今期より東海支部理事を務めさせていただきます。東海支部ではテーマ「競争と協奏」を掲げ、特に協奏・皆で意見を出し合い、力を合わせ成果を出していきたいと考えています。まずは支部では、生産力アップに向けて取り組んでまいります。よろしくお願い致します。
関西支部	 吉村 妙義	吉村エコパート (大阪府羽曳野市) 代表	今期も引き続き関西支部の支部理事を務めさせていただきます。NGPの発展、支部の発展のため、活動を推し進めていきます。
中四国支部	 弘内 英一郎	(有)國寅商店 (高知県四万十市) 代表取締役	今期より中四国支部理事を仰せつかりました國寅商店の弘内です。社会情勢の変化が激しい中ですが、お客様や業界のために中四国支部の力を合わせて取り組んでいきたいと思います。微力ではありますが貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。
九州支部	 伊地知 志郎	(株)オートパート伊地知 (鹿児島県鹿児島市) 代表取締役	今期より、九州支部理事を務めさせていただきます。伊地知です。九州支部の活性を高めお客様第一、NGPグループ発展のために全力を尽くしてまいります。よろしくお願い致します。
システム担当	 牛場 健次	(有)リサイクルガレージケーワン (千葉県船橋市) 代表取締役	分裂の危機から20年が経過し、あの騒動が組合員の結束力を高めるきっかけになるとともに、システムを自前で開発することの重要性について認識することができました。NGPの心臓とも言える自前のシステムを、更に強化すべく邁進してまいります!
廃車王担当	 胡 定晃	(株)エビス (広島県安芸郡) 代表取締役	廃車王はステナブル、カーボンニュートラルなどの環境貢献面を押し出し、競合との差別化を図り、カーオーナーからの引き取り業界No1を目指します。

## 第14回高機能素材Week、開催

# 塗料をはじめとした最新素材技術や関連設備機器を紹介

「第14回高機能素材Week」が10月4～6日の3日間、幕張メッセ（千葉県千葉市）で開催されました。

機能性フィルム、プラスチック、セルロース、炭素繊維複合材、金属、セラミックスなどの最先端の素材技術が一堂に会する展示会で、「第6回塗料・塗装設備展」、「第10回メタルジャパン」、「第3回サステナブルマテリアル展」、「第12回プラスチックジャパン」、「第14回フィルムテックジャパン」、「第7回接着・接合EXPO」、「第8回セラミックスジャパン」から構成されます。材料だけではなく、材料の製造加工機械、検査測定分析機器など素材産業に関わるあらゆる技術が披露され注目を集めました。同時開催の「第33回 ファインテック ジャパン」、「第23回 Photonix」を合わせて出展者数は910社、3日間の来場者数は43,663人でした。



ボデーやバンパーに意匠性と耐久性を付与する特殊ウレタン樹脂をベースとした2液型塗料「ベッドライナービースト」のほか、ビースト専用スプレーガンや工業用ウレタン塗料など幅広くアピール



塗着効率が高い特殊なガンを用いることで、大型車の防錆作業などの使用塗料削減に寄与するエアミックスや、塗膜を焼いて炭化させるはく離炉などを紹介



測色機や作業性が良い水性1液型ウレタン樹脂系のシャシ用塗料のほか、手すりに付着した皮脂による汚れや塗膜軟化を防ぐ硬質塗料なども紹介



新車製造工程で年間約1,000トンにもなる自動車天井内装の端材を粉碎して作られたフィラー材を出品。粉碎品、造粒品、樹脂コンパウンド品など用途に応じた形体での供給も可能



持続可能な社会の実現に向けたアイデアを、植物由来、バイオマスバランス製品、リサイクル、長寿命・軽量化、ネットゼロ戦略など5つのカテゴリーに分けて訴求



「ワンアクゾ」をテーマに船舶、航空機、自動車補修など同社が取り扱う塗料を7カテゴリーに分けて紹介。塗装作業トレーニング用VIRTUAL PAINTなども体験展示した



「サステナブルな社会に貢献する関西ペイントの技術」をコンセプトに、錆を制御する下塗りや耐火被覆材、微生物固定化担体など4商品を展示した



自動車補修用として水性塗料システムや新型調色システムを紹介したほか、コンクリート構造物の点検調査時に簡易補修できるスプレーなど幅広い分野で製品をアピール



※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含むと115品目）を対象に算出した数値です。

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO<sub>2</sub>排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

## NGP組合員 かわら版

### 第32回基礎研修会を開催 仲間の力と心を“合わせる” NGPの理念を体得

NGP協同組合は10月3～5日の3日間、BumB東京スポーツ文化館（東京都江東区）で第32回基礎研修会を開催しました。

コロナ禍により4年ぶりの開催となった今回は、NGP組合員各社の新入社員を含む総勢65名が参加しています。研修会では、研修生同士が協力し合い様々な試験を乗り越え、ビジネスマンに必要な能力を身に付けました。

修了式で小林信夫理事長は「この3日間、皆さんはとても熱心に学び、協力し合いました。その努力と熱意が業界に与

える影響を思うと、ワクワクします。研修で学んだこと、そしてNGP三大信条は不变です。この研修で、皆さん的能力は数段向上しています。その力を活かし、職場や業界を盛り上げる起爆剤として、今後もがんばってください」と激励しました。

3日間の研修を終えて、(株)パートランド東部の日田倫太郎さんは「一人で試験の合格を目指すのではなく、班で協力し合い全員で合格を目指すことができました。この研修会で力を合わせることの



挨拶する小林信夫理事長



修了式の様子

大切さ、自分のことだけではなく他者のことも考える大切さを改めて学びました」と、力を合わせることの大切さを実感しています。

### SDGsに向けた各種取り組みを紹介 NGP協同組合、「エコプロ2023」へ出展

NGP協同組合は12月6～8日の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される、「環境」をテーマにした総合展示会「エコプロ2023」に出展します。

幅広い層の来場者に向けて、使用済み自動車の適正処理及びリサイクル部品の

生産・供給による環境保全への効果とともに、廃車買い取りサービス「廃車王」、香川県豊島での環境再活動、アップサイクルプロジェクトなど、NGPの各種事業・取り組みを紹介することで、自動車リサイクル業界の認知度向上を図ります。



前回会場の様子

出展小間番号は6-071です。ぜひ、NGPブースへお立ち寄り下さい。

### 合同お別れ会 しめやかに

6月23日にご逝去された(株)多田自動車商会（兵庫県神戸市）代表取締役会長・多田幸四郎氏、6月28日にご逝去された(株)オートリサイクルナカシマ（大分県日田市）会長・中島正則氏の両名を偲ぶ合同お別れ会が、10月23日に都内ホテルで開かれました。

お別れ会には、親族やNGP組合員、友人、知人が参列し、献花を行いました。会の実行委員長を務めた小林信夫理事長は、「お二人の功績を称え、共に過ごした時を懐かしむこの時間は、私たちにとって非常に重要なことです。お二人の人生は、私たちに多くの教訓と勇気をもたら



多田幸四郎氏（左） 中島正則氏（右）

らしてくれました。心から感謝の意を表明させていただきます」と、両名の功績に敬意を表しました。

#### 組合員情報変更

支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
関西	株式会社ラ・テール	会社代表	代表取締役 新井性奉	2023年10月1日

#### NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川4F  
TEL:03-6705-1208 FAX:03-6705-1209  
[https://www.ngp.gr.jp/](http://www.ngp.gr.jp/)

#### 株式会社NGP

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川4F  
TEL:03-6705-1212 FAX:03-6705-1201  
[https://www.ngp.co.jp/](http://www.ngp.co.jp/)



FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリント認定工場にて、再生可能エネルギー 100%で印刷。印刷会社が所有する施設や車両、購入した電力などエネルギーの製造時に排出される CO<sub>2</sub> 全量をカーボンオフセット（相殺）した「CO<sub>2</sub> ゼロ印刷」で印刷しています。